## 需要側を含む社会全体でのGXの推進





# 環境省として、新たな国民運動「デコ活」※を推進し、 脱炭素製品等の需要を喚起するため、関連施策を総動員



#### 地域・ くらし

- ◆ 地域の脱炭素の取組を後押しし、脱炭素需要の面的創出、地域への貢献・経済成長の実現
- ▶ 自営線マイクログリッドを構築する地域等において、再工ネ・省エネ・蓄エネ等の排出削減効果の高い主要な脱炭素製品・技術の導入を支援(特定地域脱炭素移行加速化交付金 60億円)
- ◆ 住宅・建築物の脱炭素化を支援し、ストック性能向上、競争力強化
- ➤ 2030年度の家庭部門からのCO2排出量約7割削減等に向けて、既存住宅における熱損失が大きい窓の断熱改修を支援(断熱窓への改修促進等による住宅の省エネ・省CO2加速化支援 1,170億円)

#### バリュー チェーン

- ◆ 物流の脱炭素化を通じ、運輸部門等の排出削減、競争力強化
- ▶ 運輸部門の排出削減、価格低減による産業競争力強化・経済成長に向けて、商用車(トラック・タクシー・バス)の電動化を支援(商用車の電動化促進事業 341億円)
- ◆ 事項要求:産業競争力強化・経済成長及び排出削減効果が高いGXの促進
- ▶ 排出削減が困難な産業に裨益する資源循環投資(サーキュラーエコノミー)等

# 新国民運動「デコ活」(脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動)の推進





愛称

国民に広く公募し(8,200件の応募)、愛称公募選定会議で「デコ活」に決定 (生みの親↑) (2023年7月13日)

### 今後の 取組

- ◆ 「デコ活」の認知向上を通じた国民の意識・行動変容を促すため、ロゴマーク、 メッセージ、具体的なアクション等を近く公表
- ◆ 衣食住など、あらゆる生活場面で豊かで脱炭素に貢献する暮らしに向けた、 "暮らしの10年ロードマップ"を年度内に策定し、計画的に実行

700以上の企業・自治体・団体等と協力し、国民・消費者の行動変容、 ライフスタイル転換を後押しし、<u>脱炭素製品・サービス等の</u>需要を強力に創出